

# 楽天ペイ（楽天市場店舗向けペイメントサービス）導入のご案内

2016年10月6日

楽天株式会社

楽天市場をご利用いただくお客様（以下、ユーザ）や店舗様から、商品購入時の決済手段の種類を拡充してほしいというご要望を多く頂いてまいりました。店舗様からはそれに加えて、店舗様の決済関連業務の負荷軽減や不正注文への対策、チャージバック発生時の補償、店舗様への入金サイクル、決済手段毎に異なる料金設定等についてもご意見・ご要望を頂いております。そこで、このたび、これらのご要望をふまえて、楽天ペイ（楽天市場店舗向けペイメントサービス）を導入することといたしました。

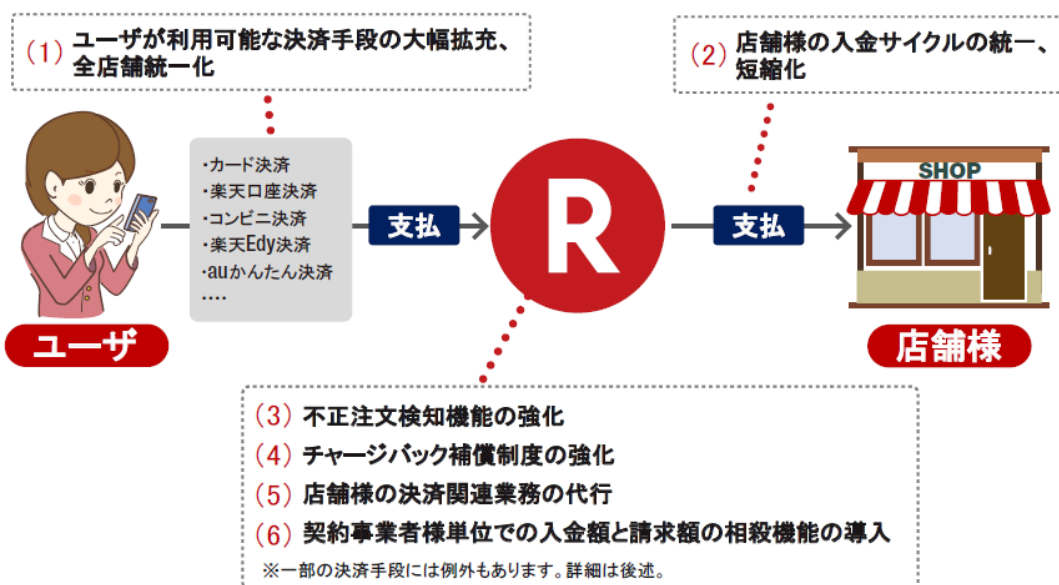
将来的に全店舗様に本サービスに移行していただくことで、ユーザが決済に対して持つ不安を払拭し、決済に関する利便性の向上を実現するとともに、店舗様の資金繰りの改善や不正注文に対する不安の軽減、決済関連業務の負荷軽減等を実現し、皆様がより効率よく店舗運営ができる環境を整えてまいりたいと考えています。

以下に、本サービスに導入予定の主な施策、導入予定時期やご利用料金等についてご案内いたします。

## 1. 楽天市場店舗向けペイメントサービスの主な施策、導入時期

本サービスは、今後、主に6つの施策を導入していく予定です。

### 【楽天市場店舗向けペイメントサービス イメージ】



## (1) ユーザが利用可能な決済手段の大幅拡充、全店舗統一化

現状のシステムでは、店舗様に自由にお選びいただける決済手段は最大 3 つまでとなっており、ユーザーニーズの高い決済手段を十分に揃えることができないという店舗様の声を頂いています。また、店舗様によって利用できる決済手段が異なり分かりづらい、希望する決済手段が利用できずに購入を諦めてしまったというユーザーの声も頂いております。

こうした店舗様・ユーザー双方のご要望をふまえ、本サービスでは、決済手段の大幅拡充を行うこととしました。本サービスに移行頂いた全ての店舗様において、ユーザーは楽天市場共通の決済手段全てをご利用いただくことができます。これにより、ユーザーの利便性が大幅に向上するとともに、ユーザーによる購入転換率向上によって、店舗様の売上に貢献するものと考えております。詳細は、【楽天市場店舗向けペイメントサービス移行により利用可能となる決済手段】の項目をご覧ください。

さらに、以下の決済手段について導入をご希望の店舗様は、別途、お手続きいただくことにより、ご利用いただけます。

- ・代金引換サービスに伴う決済、後払い決済、ショッピングクレジット決済、オートローン決済、リース決済、法人向け請求書払い

また、本サービスで楽天市場共通の決済手段が使用された際には、楽天市場が店舗様の決済関連業務を代行いたします。詳細は、「(5) 店舗様の決済関連業務の代行」の項目をご覧ください。

### 【楽天市場店舗向けペイメントサービス移行により利用可能となる決済手段】

	決済手段	楽天市場店舗向けペイメントサービスの主要機能					利用料 ご請求
		(2) 入金サイクル 短縮	(3) 不正注文 検知強化	(4) チャージバック 補償強化	(5) 決済関連 業務代行	(6) 入金額・請求 額相殺機能	
楽天市場 共通の 決済 手段	・クレジットカード決済	○	○	○	○	○	○
	・電子マネー決済 ・楽天Edy決済 ・Suica決済 など ・金融機関利用決済 ・楽天口座決済 ・楽天銀行あんしん口座引落 ・ペイジー決済 など ・コンビニ決済 ・セブンイレブン ・ローソン など ・auかんたん決済 ・主に海外ユーザーが利用する決済 ・銀聯決済(ユニオンペイ) など ・楽天スーパーポイント ・楽天キャッシュ	○	○	—	○	○	○
店舗様 任意 加入	・代金引換決済 ・後払い決済 ・ショッピングクレジット ・オートローン ・リース ・法人向け請求書払い	—	○	—	—	—	○

### 【各決済手段の利用開始時期】

一部の決済手段を除き、2017年4月よりご利用いただける予定です。

詳細は、随時週刊サポートニュース等でお知らせいたします。

## (2) 店舗様の入金サイクルの統一、短縮化

現状のシステムでは、決済手段毎に店舗様に対する振込タイミングが異なりましたが、本サービスでは、全店舗共通の各決済手段に関する入金サイクルを統一します。入金情報の明細はRMS上でご確認いただくことが可能です。

また、入金サイクルを短縮してほしいという店舗様のご要望をふまえ、楽天市場の取引額全体の約80%を占めるクレジットカード決済の入金サイクルを約10日短縮し、その他の決済手段についても同じサイクルとします。(クレジットカード決済のボーナス一括払いを除く)

これにより、店舗様へのお入金サイクルを早めることができ、また店舗様の経理業務の負担軽減にも繋がると考えています。

尚、本サービス移行後も、店舗様のご希望により利用可能な、全店舗共通でない決済手段については、各決済手段の提供者と店舗様との間の契約内容に基づき、入金されます。

### 【全店舗共通の決済手段の入金サイクル】

決済手段	現状決済プラットフォーム		楽天市場店舗向け ペイメントサービス	
	締日	ご指定口座 への入金日	締日	ご指定口座 への入金日
クレジットカード決済	前月26～当月10日 当月11～当月25日	翌月10日 翌月25日		
金融機関決済	・楽天口座決済 (指定口座が楽天口座) 日次	翌営業日	前月26日～ 当月10日	→当月末
	・楽天口座決済 (指定口座が他行) 2回: 前月25～当月9日 当月10～当月24日 日次	2回: 当月10日 当月25日 日次: 翌営業日		
電子マネー決済	・ページー決済 ・楽天Edy決済 ・Suica決済 など	1回: 月末 2回: 1～15日、16～月末 3回: 1～10日、11～20日、 21～月末	当月11日～ 当月25日	→翌月15日 ※決済日基準
コンビニ決済	・セブンイレブン決済 ・ローソン決済 など	6回: 1～5日、6～10日、 11～15日、16～20日、 21～25日、26～月末 ※店舗様が回数を選択		
モバイル決済	・auかんたん決済			
主に海外ユーザに 利用される決済	・銀聯決済(ユニオンペイ) など			
楽天スーパーポイント利用 楽天キャッシュ利用	翌月末 ※注文日基準	翌々月第二金曜日		

※ ご指定口座への入金日は、店舗様からの発送完了報告後、決済機関による承認を得た日(以下、決済日)を基準に決定いたします。

### 【サービスクーポン利用の入金サイクル】

	現状決済プラットフォーム		楽天市場店舗向け ペイメントサービス	
	締日	ご指定口座 への入金日	締日	ご指定口座 への入金日
クーポン利用	翌月末 ※注文日基準	翌々月第二金曜日	前月26日～ 当月10日	→当月末
			当月11日～ 当月25日	→翌月15日 ※決済日基準

### 【運用開始時期】

2017年4月より運用開始予定です。

### (3) 不正注文検知機能の強化

ユーザの不正注文への対策について、店舗様から様々なご意見・ご要望を頂いております。そうしたご要望をふまえ、本サービスでは、不正注文のモニタリング機能を強化します。また、クレジットカード決済時のなりすましを未然に防止すべく、特定の国・地域からの不自然な注文等、不正と疑われやすいケースについては、より強固な認証手段として、3Dセキュア/セキュリティコード認証を導入します。

クレジットカード決済の取引が拡大する中、これにより店舗様により安心してクレジットカード決済をご利用頂けると考えています。

#### 【運用開始時期】

2017年4月より順次運用開始予定です。

### (4) チャージバック補償制度の強化

本サービスに移行頂いた店舗様において、不正注文検知機能の強化に加えて、クレジットカードのチャージバック補償団体保険制度の拡充、保険料の見直しを行います。

#### 【制度強化のポイント】

- ・ チャージバック発生頻度の低い店舗様においても万が一に備えより安心して、クレジットカード決済をご利用頂けるよう、新たに、一定額までのチャージバック補償を無料で付帯いたします。
- ・ 海外住所向けの配送について、月間補償額100万円のプランを新設します。
- ・ 現状の保険制度の各コースの月額保険料を、これまでより月額2,000円低く設定します。

配送先	月間補償額 の上限	保険料	利用条件
国内 住所	10万円	無料	全店舗様に無料で付帯
	50万円	国内発行カードのみ: 月額3,000円 国内発行カード、海外発行カード: 月額5,000円	申込みが必要
	100万円	国内発行カードのみ: 月額6,000円 国内発行カード、海外発行カード: 月額8,000円	申込みが必要
海外 住所	50万円	無料	全店舗様に無料で付帯
	100万円	月額3,000円	申込みが必要

※ 保険料は非課税です。

#### 【適用開始時期】

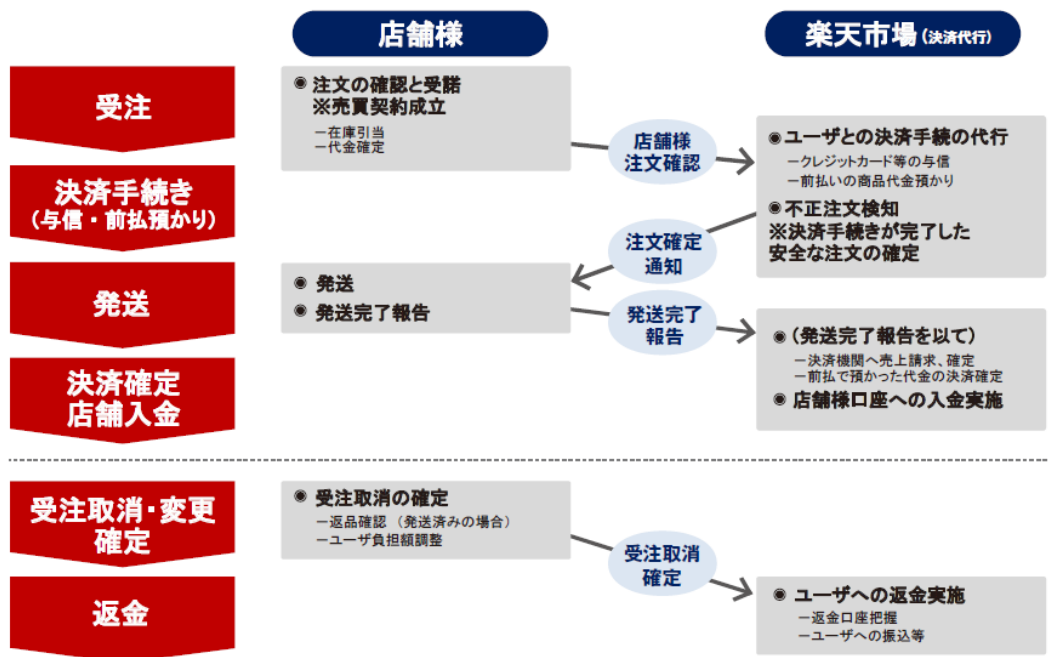
2017年4月より適用開始予定です。

## (5) 店舗様の決済関連業務の代行

決済関連業務について、受注から店舗様への入金までの業務（入金依頼業務、入金確認業務）の簡素化に関するご要望を店舗様から頂いております。こうしたご要望をふまえ、本サービスにおいて、全店舗共通の各決済手段については、楽天市場がシステムとオペレーションセンターを構築し、決済関連業務を代行いたします。

これにより、店舗様の決済関連業務（ユーザへの入金依頼処理、入金確認業務、返金対応業務など）の負担を減らすことができると考えています。

### 【楽天市場が代行する業務】



### 【運用開始時期】

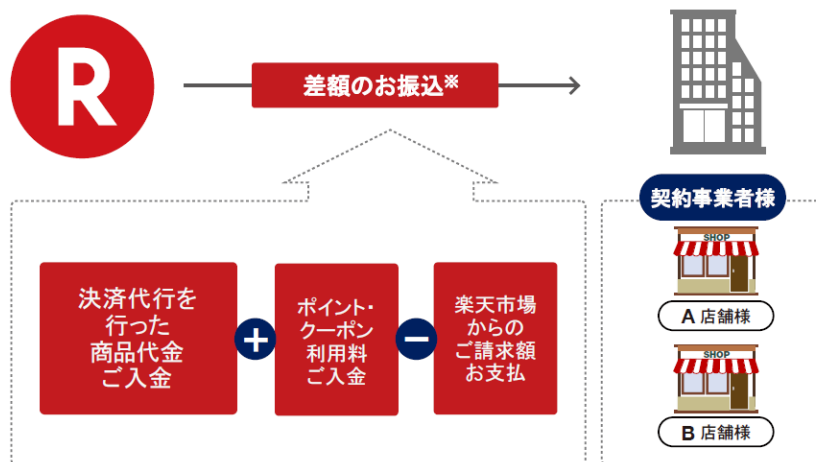
2017年4月より運用開始予定です。

## (6) 契約事業者様単位での入金額と請求額の相殺機能の導入

本サービスでは、楽天市場が決済代行を行った商品代金から、楽天市場から店舗様への請求額を差し引いたうえで店舗様に入金いたします。これにより、店舗様の楽天市場へのお振込の手間と振込手数料負担を軽減できます。

また、複数店舗を出店されている事業者様につきましては、契約事業者様ごとの精算へと変更させていただきます。変更後も、店舗別の内訳で各店舗の入金額と請求額を確認いただけます。

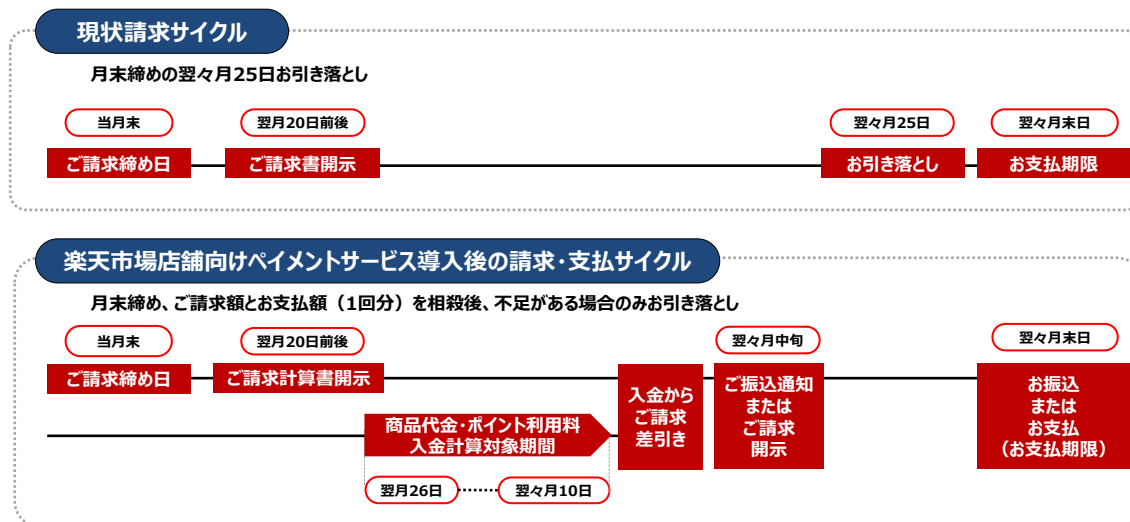
### 【契約事業者様単位での入金額と請求額の相殺機能のイメージ】



※ 対象月の売上状況等により、ご請求が発生する場合がございます。

※ 相殺機能の導入により、店舗様（もしくは複数店舗出店頂いている事業者様）への請求サイクルは下記のように変更となります。

### 【楽天市場店舗向けペイメントサービスの請求サイクル】



### 【運用開始時期】

2017年4月より運用開始予定です。

## 2. 楽天市場店舗向けペイメントサービスの料金プラン

本サービスでは、これまで店舗様から様々なご意見・ご要望を頂いていた決済手段毎に異なる料金体系を見直し、統一の料金テーブルを導入します。なかでも店舗様より廃止のご要望が多かった、R-card plus の月額費用、データ処理料及びキャンセル処理料は廃止します。

また、海外住所向けの配送に関しては、海外ユーザの利用する決済手段が、国内ユーザの利用する決済手段と比べて、決済手段の提供者に支払う手数料の料金水準が高く設定されている点に鑑み、一定割合の料金を加算します。

### 【料金プランの主なポイント】

料金プランの主なポイント		現状決済プラットフォーム	楽天市場店舗向けペイメントサービス
R-Card Plus の料金体系	月額費用	3,000 円	廃止
	データ処理料	15 円/件	
	キャンセル処理料	5 円/件	
	決済手数料	決済高×以下の料率 (楽天カード:2.65% その他カード:3.6%)	
各決済手段の料金体系		決済手段によって異なる	統一の料金テーブルを適用(後述)。 全決済手段の決済高に応じて利用料を計算
海外住所向けの配送時		決済手段によって異なる	『海外住所向け配送の決済高 × 0.4%』 という計算で利用料を計算

本サービスの料金テーブルは、月間決済高（5 億円超まで）と平均決済単価（5 万円超まで）が増えるにつれ、段階的に料率が下がる仕組みとなっています。

### 【楽天市場店舗向けペイメントサービス利用料 料金テーブル】

平均決済単価	月間決済高								
	百万円 迄分	2百万円 迄分	3百万円 迄分	5百万円 迄分	1千万円 迄分	3千万円 迄分	1億円 迄分	5億円 迄分	5億円 超分
0～7千円	3.5%	3.4%	3.4%	3.3%	3.3%	3.2%	3.2%	3.0%	2.9%
7千円超～1.5万円		3.4%	3.3%	3.3%	3.2%	3.2%	3.0%	2.9%	2.8%
1.5万円超～2.5万円		3.3%	3.3%	3.2%	3.2%	3.0%	2.9%	2.8%	2.7%
2.5万円超～3.5万円		3.3%	3.2%	3.2%	3.0%	2.9%	2.8%	2.7%	2.6%
3.5万円超～5万円		3.2%	3.2%	3.0%	2.9%	2.8%	2.7%	2.6%	2.5%
5万円超		3.2%	3.0%	2.9%	2.8%	2.7%	2.6%	2.5%	2.5%

- ※ 「決済高」とは、商品代金、のし・ラッピング代、送料、消費税を含む決済が確定したユーザーによる購買額を指します。楽天スーパーポイント利用、楽天キャッシュ利用分も控除されずに、決済高に含まれます。但し、クーポンは値引きに相当するため、クーポン適用分に相当する金額は、決済高には含まれません。
- ※ 「月間決済高」とは、各暦月 1 日から末日までの合計決済高をいい、「平均決済単価」とは、当該暦月において決済が確定した件数で月間決済高を割って算出した金額です。
- ※ 各暦月末日で月間決済高を締めて、ご請求額を決定いたします。
- ※ 購買の変更（減額変更もしくはキャンセル）が発生した場合は、購買変更発生月の月間決済高から購買変更額を差し引きます。

#### 【楽天市場店舗向けペイメントサービス利用料の計算例】

例 1：4 月の月間決済高 5,500,000 円、平均決済単価 8,000 円の場合

4 月末日におけるご請求額 184,000 円 ※税抜

$$= 1,000,000 \text{ 円} \times 3.5\% + 1,000,000 \text{ 円} \times 3.4\% + 1,000,000 \text{ 円} \times 3.3\% \\ + 2,000,000 \text{ 円} \times 3.3\% + 500,000 \text{ 円} \times 3.2\%$$

例 2：5 月の月間決済高 5,500,000 円、平均決済単価 9,000 円、

5 月に 4 月の月間決済高対象のキャンセルが 500,000 円発生した場合

5 月のキャンセル反映後、月間決済高 5,500,000 円 - 500,000 円 = 5,000,000 円

5 月末日におけるご請求額 168,000 円 ※税抜

$$= 1,000,000 \text{ 円} \times 3.5\% + 1,000,000 \text{ 円} \times 3.4\% + 1,000,000 \text{ 円} \times 3.3\% \\ + 2,000,000 \text{ 円} \times 3.3\%$$

### 3. 店舗様の移行スケジュール

2017 年 4 月より順次、導入を進めます。

### 4. お問い合わせ先

本件に関するご意見・ご質問等は、担当 EC コンサルタントまでご連絡ください。

ご連絡先メールアドレス：[support@mail.rakuten.com](mailto:support@mail.rakuten.com)

尚、本書面にてご案内した内容につきましては、現時点の予定であり、今後、変更となる可能性がございます。本サービスの詳細につきましては、随時週刊サポートニュース等でお知らせいたします。

以上